

敦煌寫本研究年報

編輯委員會編

第十三號

(高田時雄先生古稀記念)

2019年3月

京都大學人文科學研究所

中國中世寫本研究班

編輯委員

赤木崇敏（東京女子大學）、荒見泰史（廣島大學）、岩尾一史（龍谷大學）、
岩本篤志（立正大學）、大西磨希子（佛教大學）、玄幸子（關西大學）、
辻正博（京都大學）、永田知之（京都大學）、道坂昭廣（京都大學）、
山口正晃（大手前大學）

注 記

『敦煌寫本研究年報』の本號は、高田時雄先生の本誌繼續的刊行に對する御盡力に感謝し、古稀記念號として獻ずることとした。2018年9月15～17日、山本孝子氏が發起人となって本誌とゆかりの深い日中兩國の研究者に呼びかけ、中國・浙江大學に於て「中日敦煌寫本文獻學術研討會」が開催されたが、本號にはその報告論文を掲載する。この研討會の實現には、馮培紅教授をはじめとする浙江大學關係各位のお力添えによるところが大きく、本號の編輯にも助力を惜しまれなかった山本氏とあわせて深甚の謝意を表するものである。なお本號はまた編輯委員道坂昭廣が研究代表者をつとめる日本學術振興會科學研究費基盤研究（B）「國際的情報發信を目的とした中國典籍日本古寫本に對する精密な研究」の研究成果の一部である。

目次

弁言 張涌泉.....	1
敦煌文獻與石窟所見的索義鬻家族 馮培紅.....	3
武則天與佛教 大西磨希子.....	33
唐宋時期敦煌社邑的經濟互助：以借貸爲中心 趙大旺.....	51
敦煌寺院中的佛教“供養具”相關問題研究 楊潔.....	65
曹氏歸義軍節度使時代の敦煌石窟と供養人像（二） 赤木崇敏.....	79
胡名釋例 王丁.....	99
淨土念佛法事與變文 荒見泰史、桂弘.....	133
須大拏本生譚の傳播 ——大谷文書 5791A「須大拏太子讚（擬）」を中心に 高井龍.....	149
論敦煌本《十王圖》與北斗信仰 林生海.....	167
寫本視角的版本思維觀察——以敦煌寫本爲中心 竇懷永.....	181
P.2159V《妙法蓮華經玄贊科文》寫卷重探 ——兼論遼國通往西域的“書籍之路” 秦樺林.....	199
中國古代血食風俗抉隱 高啓安.....	207
甘肅省高臺縣出土“前涼（西元 373 年）黃氏墓券”釋讀 郭永利.....	217
日本具注曆所見朱筆曆注考 梁辰雪.....	227
紅藍與猩猩——中古時期紅色染料名稱小考 龔麗坤.....	247
正倉院藏《王勃詩序》校注（上） 道坂昭廣.....	263
書儀に見られる「膀子」 山本孝子.....	277

〔敦煌寫本研究年報 第十三號〕

2019年3月31日發行

編者 《年報》編輯委員會

發行者 京都大學人文科學研究所
「中國中世寫本研究班」

〒606-8265 京都市左京區北白川東小倉町47

Phone 075-753-6993 Fax 075-753-6999

ISSN 1882-1626